

## カリキュラム・教科書・アセスメントコンポーネント

### ニュースレター (第24回)

前回の第23号ニュースレターで、去る9月16日(金)に国家教育政策機関(National Education Policy Commission: NEPC)の設立が国会で承認されたことはお知らせした通りです。それ以降、NEPCにおける先週から今週における会合では、11日(火)から13日(木)までの3日間の内に「カリキュラム・フレームワーク」、「G1教科書及び教員用指導書」についての話し合いがあり、NEPCメンバーより様々な意見が出されました。ただし、これまでの会合はすべて「オリエンテーション」という位置付けであり、NEPCからの意見はあくまでも「参考」ということです。政府としてのカリキュラム及び教科書、教師用指導書、教材についての正式決定は、NEPCの下に組織される「国家カリキュラム委員会(National Curriculum Committee: NCC)」(10月18日<火>発足予定)によって下されるとのことです。

今後NEPCやNCCによるカリキュラムや教科書開発に対する意見を伺い、プロジェクト促進のための参考にしていく予定です。

文責: 田中義隆 (カリキュラム・チームリーダー)

編集: 宮原光 (プロジェクト・コーディネーター)